

## 第 7 次宮城県地域医療計画（小児医療）数値目標の達成状況

## 1 目標

指 標	現 況	2023 年度末	出 典
乳児死亡率（出生千対）	2.3 （全国 2.0）	2.0	H28 人口動態統計（厚生労働省）
小児人口 1 万人当たりの小児科医師数	10.0 （全国 10.7）	10.7	H28 医師・歯科医師・薬剤師調査（厚生労働省）
小児人口 1 千人当たりの小児救急電話相談の相談件数（準夜帯）	36.8	40.1	H27 年度 宮城県こども夜間安心コール事業報告（県保健福祉部）

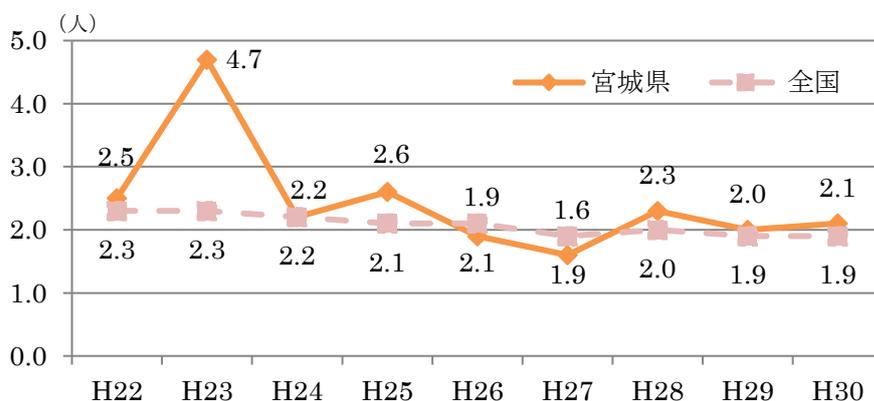
## 2 現況

## (1) 乳児死亡率（出生千対）

出典：人口動態統計

指 標		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
乳児死亡率 （出生 1 千人当たり）	宮城県	2.5	4.7	2.2	2.6	1.9	1.6	2.3	2.0	2.1
	全国	2.3	2.3	2.2	2.1	2.1	1.9	2.0	1.9	1.9

$$\text{乳児死亡率（出生 1 千対）} = \text{乳児死亡数} / \text{出生数} \times 1,000$$

参考① 宮城県  
出生数・乳児死亡数（人）

年	出生数	乳児死亡数
H26	18,069	35
H27	17,999	28
H28	17,347	40
H29	16,648	33
H30	16,211	34

人口動態調査（厚生労働省）

参考② 乳児死亡率の全国順位（出生千対）

H29		H30	
長野県（1位）	1.1	山梨県（1位）	0.7
宮崎県（2位）	1.1	佐賀県（2位）	0.9
富山県（3位）	1.3	高知県（3位）	1.1
宮城県（30位）	2.0	宮城県（32位）	2.1
岩手県（45位）	2.7	秋田県 他 2 県	2.6
秋田県（46位）	3.3	（46位）	
奈良県（47位）	3.2	岩手県（47位）	3.0

人口動態調査（厚生労働省）

参考③ 宮城県死因別死亡数（人）

死因	H29	H30
先天奇形、変形及び染色体異常	15	12
染色体異常、他に分類されないもの	6	5
周産期に発生した病態	7	9
上記以外	11	13
総 数	33	34

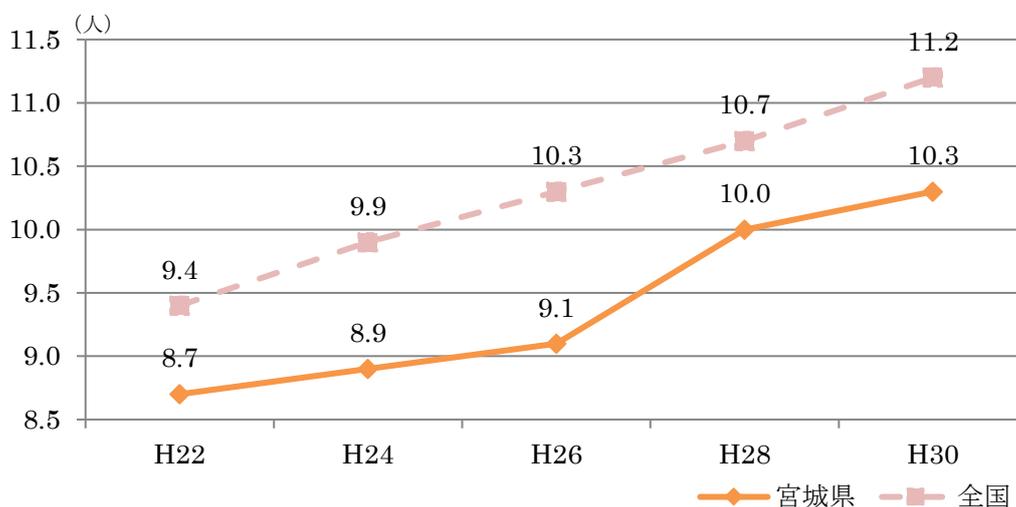
乳児死因簡単分類（ICD-10 平成 29 年適用）

(2) 小児人口1万人当たりの小児科医師数

出典：医師・歯科医師・薬剤師調査

指 標		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
小児科医師数 (小児1万人当たり)	宮城県	8.7	-	8.9	-	9.1	-	10.0	-	10.3
	全国	9.4	-	9.9	-	10.3	-	10.7	-	11.2

$$\text{小児科医師数（小児人口1万対）} = \text{小児科医師数} / \text{小児人口} \times 10,000$$



(3) 小児人口1千人あたりの小児救急電話相談の相談件数【準夜帯】

出典：宮城県子ども夜間安心コール事業報告（県保健福祉部）

指 標		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
小児救急電話相談の相談件数【準夜帯】 (小児人口1千人当たり)	宮城県	36.8件	36.1件	39.6件	44.4件

※人口はそれぞれ H27 国勢調査, H28~H30 推計人口 (各年度 10月1日現在)

$$\text{小児救急電話相談の相談件数（小児人口1千対）} = \text{相談件数【準夜帯】} / \text{小児人口} \times 1,000$$

参考：小児救急電話相談の相談件数【準夜帯】

